

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙2-2）事-①～⑨

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表・・・・・・・・（別紙2-4）

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 25 日 (14:00~16:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	2	1		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	4	1		8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	2	6			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		8			8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の気持ちを優先するよう心がけている。 ・文章だけの情報ではなく、ご本人と接して得られる情報を大切にしている。 ・サービス開始時は挨拶や声かけを大切にしている。 申し送りや記録にないこともある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族の不安などがきちんと聞けてない。家族との関係作りができてにくい。 ・24 時間体制で職員間のすれ違いが多く、ミーティングがしにくい。 業務優先になってしまうため。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族との連携が取れやすい体制を作る。(家族会など) ・記録やミーティングの徹底。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14:00~16:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	4		8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	4		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	5		8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	4		8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・担当者数名については、日ごろから聞きだせるよう会話をよくしている。
・ケアプランをみて、本人の要望を実現するようにしている。
利用者を担当制にしているため担当者については把握できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・小規模利用者全員については把握できていない場合もある。
・介護者の「～してあげたい」という目線での行動になりがち。
日々の業務で気持ちに余裕がなくなるときがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・業務内容の見直し、利用者とのかかわりを増やしていく。
・ミーティングで発言がしやすい環境をつくる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14:00~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	4	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	4			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	3		8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	4			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供やケアマネジャーの情報から生活暦を知るようにしたり、ご本人から昔の話や記憶から以前の暮らし方を知るようにしている。 ・体調面ではすぐ看護師に連絡できた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の進行具合で聞き出せないことがある。 ・気持ちや思いを知ったときは他のスタッフに伝えたり、個人記録に残すようにしているがその後のケアにつながっていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や知人・面会者からも情報を聞くようにし、それを記録に残しサービスにつなげるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14 : 00～16 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	2		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	1		8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6			8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			4	4	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者に関わっているときに、介護看護以外の話もしてその方を知っていくよう心がけている。
- ・何かあれば家族にも協力してもらうようすぐ連絡をしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源の開発や民生委員との交流はできていない。施設内での業務が中心となるため。
- ・運営推進会議に民生委員が出席されないため顔も知らない。関わる機会がない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・民生委員への呼びかけを今まで以上にしていく。
- ・地域資源の再確認をし把握をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14:00~16:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1	5	2	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	4			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	3	2		8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	2	1		8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・【通い】【訪問】を組み合わせ、支援が途切れないよう通いの日以外も排泄や掃除の支援をしている。 ・本院の体調・状態に応じて柔軟な支援ができていると思う。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源がどこにあってどう活用できるのか分からないため、地域での活動をしていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源をしる。(運営推進会議当で情報を得る) ・ご本人の体調変化に合わせて柔軟な対応ができるよう、主治医・看護師との連携を密にする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14 : 00～16 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	4	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	1	6	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?			8		8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	6		8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 小学生が遊びに来て、利用者と卓球をしたことがあった。 連携している診療所に対して、緊急時は連絡し指示・指導を受けている。 管理者以外の職員も推進会議に参加し、包括や公民館長の意見を聞く機会があった。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 医療機関に比べ、地域とのかかわりは薄いように感じる。 重度化が進み、地域イベントに参加しにくい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議へ各職種のスタッフも参加し意見交換をする。 行政主催の研修・意見交換会へ積極的に参加する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14 : 00～16 : 00)

7. 運営

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	2	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7			8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	3	3	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	4	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・小規模の運営について少しずつ理解できるようになったので、思いついたアイデアや改善方法など管理者に提供できたと思う。・家族様からの意見やクレームは他のスタッフに伝達したり記録に残し対応した。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・会社の方針には意見していない・できない。・地域との共同ができていない。施設以外に出る機会がないため。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域、家族との協働ができるよう、事業所の開放や、外出機会を増やす活動を考え、行動的に実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14 : 00～16 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	1	3	1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	1	2	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	1			7	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1		6	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 与えられた研修には参加した。 個人的に応急手当普及員・指導員の資格を取得したり、認知症介護実践者研修に参加した。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 時間が取れにくいため (変則勤務) なかなか研修に参加できてない。 職員各自の意識レベルに差があり、積極的に参加する人とならない人とある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 月に 1 回の職員会議を定例化し、その中で広い分野の研修を実施する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 25 日 (14:00~16:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 木地管理者・大櫃介護士・野津介護士・吉岡介護士

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1			8
②	虐待は行われていない	8				8
③	プライバシーが守られている	7	1			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5			8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5	3			8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・各自認識している拘束、虐待は行っていない。職場外では利用者の話はしない。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・認識している言動が虐待につながっていないとも言いきれないと感じている。
・ホール内に聞こえる声で、処置内容や利用者の状態を他のスタッフに伝えてしまうことがある。
・成年後見人制度について十分な理解ができない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・人権を尊重した支援ができるよう、スタッフ同士が注意声かけをし合う。
・勉強会をとおして成年後見制度・虐待について理解を深める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)ハピネライフケア	代表者	小島 克己	法人・事業所の特徴	高齢者福祉・介護の総合サービス事業として、全ての人々が快適に過ごせる社会創りに貢献することを理念として掲げ、介護が必要になった方でも 365 日 24 時間切れ間なく在宅での生活を「自分らしく」送っていただけるよう支援いたします。
事業所名	小規模多機能ホームはくほう	管理者	木地 梨江		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	2 人	0 人	1 人	1 人	0 人	4 人	0 人	10 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> ・忙しい業務の中、努力されていると感じた。 ・自己評価で、スタッフがしっかり話し合いられていると確認した。 	<p>①運営推進委員の方とスタッフの関わりがほとんどなかったため、今後は会議に出席し、情報を共有する。(地域交流と情報発信の場にする)</p>
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> ・きれいで居心地がよかった。 ・委員の方でも知らない人もいるので分からない。 ・新しい建物なので、知名度も低い。 	<p>①居心地のよい場所として継続できるよう、掃除や環境整備に努める。</p> <p>②日中は玄関に鍵は掛けない。入りやすいよう照明を明るくし、展示物(便りや作品)などを置き情報や様子を分かりやすくする。</p> <p>③道路から見て、入りやすい工夫をする。(貼り紙、看板)</p>
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> ・神社の掃除に職員さんに出てもらいたい。 	<p>① 可能な限り、地域の見守り隊として活動する。</p>

			<ul style="list-style-type: none"> ・子供も入ってよいのか分からなかった。 ・生活の場としてみていただきたい。 ・公民館事業を利用したらよいと思う。 ・新しい事業所なので知られていないのではないか。 	<p>② 地域の方に場所の提供をし、子供英語教室を開催して事業所の認知度を高める。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々を呼んで会議を行っている。 	<p>①広報誌(月1回)を回覧板でまわしてもらい情報を伝え事業所を知ってもらう。</p> <p>②個々の事情に合わせ、できる範囲で地域の行事、イベントに参加する。</p> <p>③地域の学校へベルマーク・ペットボトルキャップの寄贈を定期的に行う。</p> <p>④ご近所の心配な方の相談を受けた場合は、地域包括支援センターへ繋げる。</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・地域に関わろうとされている姿勢が見られる。 	<p>①委員の方が会議に多く参加していただけるよう、早めの日程調整をする。</p> <p>②欠席された方でも意見が聞けるよう、意見シートを配る。</p> <p>③月に一回の職員会で推進会議の意見や内容を報告する。</p>

F. 事業所の 防災・災害対策			避難場所としては頼りになると思うが、スタッフが対応しきれるか不安。	①白鳳全体の年間防災計画を掲示する。 ②防災訓練に参加していただけるよう、広報誌で告知する。 ③災害時の一時避難場所として、入浴・トイレを開放する。
--------------------	--	--	-----------------------------------	--